



# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度  
国際ロータリーのテーマ  
地域を育み、大陸をつなぐ  
2010～2011年度  
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創会 立：1980年(昭和55年)11月10日  
会 長：田中 隆義  
幹 事：加納 裕  
クラブ委員長：梅村 昌孝  
例会 日：毎週木曜日PM12:30～  
会 場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3803  
FAX：052-211-2623  
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1484回例会

～家族月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年12月2日(木) 曇 第21回

司 会：杉村建二会場委員  
斉 唱：「君が代」「奉仕の理想」

### 副会長挨拶

平野哲太郎副会長

皆さんこんにちは。この度は会長が副会長の出る幕を非常に沢山作ってくれています。今年度のヒルトンホテルでの例会は今日が最後です。

今日は「大晦日」についてお話いたします。「晦日」は三十日(みそか)。すなわち旧暦では月末日の事です。今は新暦でも月末日を晦日とよんでいます。「大晦日」は一年の終わりの日です。即ち12月31日をさします。

この大晦日に年越し蕎麦を食べる習慣は、江戸時代からあったと言われております。今でこそ蕎麦はスーパーで簡単に手に入りますが、昔の人は手打ちをしていたのでしょうか。その起源は色々な説があって定かではありませんが、有力なのは、蕎麦は細くて長く伸びるから、家運・身代・寿命などが永く伸びるようにと願をこめて食べるという説が一般的です。地方によっては「寿命蕎麦」などという所も有るそうです。またこれらの説とは反対に、蕎麦は切れやすいから、今年1年の苦労や災厄などを、きれいに切り捨てるという意味で食べるという説もあるそうです。これを「縁切り蕎麦」などと言うそうです。地方によっては蕎麦の打ち方が違いますので、伸びたり、切れたり、色々な説があって面白いですが、いずれにしても年越し蕎麦は縁起物です。くれぐれも大晦日の夜十二時までに食べることが肝心です。「年越し蕎麦」を食べると縁起が悪いそうです。

次は「除夜の鐘」について。大晦日は別名「除日(じょじつ)」と言って、つまり除夜とは「古い年を押しつけて新年を迎える夜」と言う事なのです。起源は中国。日本には鎌倉時代に伝わったと言われております。108の煩惱を108の鐘で払うと言う説が最も知られています。108の煩惱の中身については色々な説があるようです。この時、心を静かに聞いて、一時でも無心の気持ちになられたらいかがかと思っております。

もう一つ欧米の話ですが、11月第4木曜日の感謝祭から「ホリデーシーズン」が始まり、お互いの挨拶は「メリー・クリスマス」とか「ハッピー・ホリデー」になりますが、クリスマス以降は「ハッピー・ニュー・イヤー」となって年末まで続くそうです。キリスト教の教会歴では、待降節(11月末～12月24日)が一年の始まりとされており、欧米人にとっては何の不思議でもなく、日本人が暮れに



「よいお年を」と挨拶をするのと同じと思っていいだろうと言う事です。少し早めではありますが、本日のご挨拶とさせていただきます。

### 出席報告

高木元明出席委員

会員66名 出席51名 (出席計算人数53名)

出席率 83.6% 11月25日は補填により 93.3%

### ニコボックス

高木元明ニコボックス委員

- ・入山さん、堀さん、馬場さん、内田さん、11月29、30日の両日、お世話かけました。誠に有難うございました。 **岩本 成郎さん**
- ・先週に続いて今週も松岡さんにお世話になりました。ありがとうございました。 **梅村 昌孝さん**
- ・きれいに色づいたイチヨウ並木を通ってきました。 **高木 元明さん**
- ・布目さんからの暦を事務所で使用させていただきます。 **鈴木 圓三さん**
- ・ここ3日、大変よい気候でゴルフができました。 **鈴木 淑久さん**
- ・寒くなりました。 **内田 久利さん**
- ・女房誕生日、お花ありがとうございます。 **佐藤 善乙さん**

### 委員会・同好会報告

#### 国際奉仕委員会:市岡正蔵委員長

2011年国際ロータリー年次大会報告  
2011年度の国際ロータリー年次大会は5月にアメリカニューオーリンズで開催されます。瑞穂RCの年間クラブ行事予定表には6月と記載されていますが、5月に行われますのでお間違いないようお願い致します。詳しくは「ロータリーの友12月号」にも掲載されておりますので、参加ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

### 12月誕生日おめでとう

平野 好道さん  
泉 憲一さん

### 幹事報告

加納裕幹事

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて、第4回クラブアッセンブリー、第6回理事会を開催致します。
- ・次週12月9日(木)18時よりヒルトン名古屋4階「竹園の間」にてクリスマス家族会を開催致します。

## 国際ロータリー第2760地区地区大会

2010年11月20日(土)、21日(日)にウェスティンナゴヤキャッスルにて国際ロータリー第2760地区地区大会が開催されました。

次年度地区大会のホストクラブである当クラブの高村実行委員長が挨拶を致しました。



## 第3回クラブフォーラム(年次総会)

議長:田中隆義会長 進行:加納裕幹事

### 次年度の理事・役員案について

次年度の理事・役員案が読み上げられ、審議後満場一致で承認されました。

#### 2011~2012年度クラブ役員理事構成

会 長	高 須 洋 志	役 員
副 会 長	吉 木 洋 二	役 員
会 長 エ レ ク ト	松 波 恒 彦	役 員
直 前 会 長	田 中 隆 義	役 員
幹 事	馬 場 將 嘉	役 員
会 計	稲 葉 徹	役 員
S ・ A ・ A	増 田 盛 英	役 員
副 幹 事	平 野 好 道	
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	西 本 哲	理 事
職 業 奉 仕 委 員 長	泉 憲 一	理 事
社 会 奉 仕 委 員 長	宗 宮 信 賢	理 事
国 際 奉 仕 委 員 長	松 岡 道 弘	理 事
新 世 代 奉 仕 委 員 長	天 野 正 明	理 事
会 員 増 強 委 員 長	加 納 裕	理 事
親 睦 活 動 委 員 長	堀 慎 治	理 事
R 情 報 ・ 研 修 委 員 長	岡 村 達 人	理 事
会 場 委 員 長	亀 井 直 人	理 事
R 財 団 委 員 長	長 坂 邦 雄	理 事
長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	野 崎 洋 二	理 事
地 区 大 会 実 行 委 員 長	高 村 博 三	理 事

## 上期反省会

### クラブ奉仕委員会:天野正明委員長

現在までに今日を含めまして3回、理事会の前に1時間ほどクラブ奉仕委員8名ほど集まり、行われた行事、現状の運営の仕方、先の予定について、かなり綿密に打合せしております。そのため理事会での議案もスムーズで充実しておりクラブ奉仕委員会の機能が有効に役立っていると感じます。6月まであと4回ございますので、できるだけ皆さんと相談し合いながらよりよい例会、行事を充実したものにしていきたいと思っております。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。

### 出席・ニコボックス委員会:亀井直人委員長

出席については、ホームクラブ半期で3割以上という規定があります。仕事の都合で不可能な方については、理由書を理事会の方に提出済みで、承認いただいております。それ以外の方には、全員3割以上を達成出来るようお声かけをしていきたいと思っております。ニコボックスですが、11月までの累計で前年実績を若干上回っておりますので、このまま行きたいと思っております。引き続きご協力の程宜しくお願い致します。

### 会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会:高木勝委員長

新年度61名からスタートし、7月1日付けで2名、8月1日付けで3名の新入会員の方がご入会されました。目標の70名まで増強したいと思っておりますが、一つの委員会だけではなかなか増強は難しくございますので、会員の皆様のご協力をもって年度末までに70名の大会に乗りたいと思っております。ご協力の方宜しくお願い申し上げます。

### クラブ広報委員会:梅村昌孝委員長

只今の所は肅々と正確で分かりやすく見やすいウィークリーの作成に努めております。皆様もご意見がございましたら宜しくお願い致します。

### 親睦活動委員会:入山治樹委員長

上期に関しまして、7月29日に親睦例会を行っただけでしたが、これから目白押しです。今月12月9日にはクリスマス家族例会が開催されます。これは現在、ご家族の方含めて111名のご出席のお申し込みをいただいております、大変盛況でございます。出し物としては、ステージマジックショーを予定しておりますので、ご家族の方にお楽しみいただきたいと思っております。また、サプライズもご用意しております。12月16日には上期納会が松風閣で開催されます。これも皆様から出席のお申し込みをいただいております。こちらは、津軽三味線の演奏を非常にテクニックのあるミュージシャンをお願いしております。どうぞお楽しみ下さい。そして、1月6日には創立記念例会が開催されます。ここまでは準備が整っております。後半に向けてまた親睦活動を頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

### プログラム委員会:八木沢幹夫委員長

上期は予定通りというわけには行かず、新入会員の方の時間配分と日程が少しずれたということがありました。各委員長、委員の方には色々お世話になりました。下期も各委員長、委員の方のご協力も得て無事に乗り切りたいと思っております。

## R情報委員会:増田盛英委員長

先程、高木委員長から報告がありました通り、今年は5名の方が新入会員で入会され、9月30日に新入会員研修会を開催しました。3時間という長丁場でじっくりとやったつもりでいます。お1人の方が都合悪く、来年受ける予定となっていますが、それまでに新入会員の方が入りましたらその方も含めて開催したいと思っています。

## 会場委員会:岩田修司委員長

上期、担当者として色々企画してやってきましたが、なかなか予定通り、担当通りにいかず、出たとこ勝負で、今もドキドキで司会をやっているような状態で大変無理をしています。しかし、何とかしっかりとやっていきたいと思っています。10月には皆様に大変ご迷惑をかけたことがございました。ヒルトンの対応が非常に悪いということで、会長、幹事、クラブ奉仕委員長、私と、ヒルトンの副支配人担当責任者を交え、お話をいただき、総支配人に瑞穂RC宛に改善策を出してくれということをお願い致しました。今のところ、対応人数も増えているようですが、これから食事の内容やサービス等を見ていただいて、変わらないと言う事であれば再度申し入れたいと思っています。参考までに、ヒルトン総支配人から会長宛に謝罪文がきておりますので、抜粋してポイントだけを読み上げさせていただきます。「ヒルトン名古屋を代表し、田中会長または名古屋瑞穂RCの皆様の1980年ホテル創業以来、ご愛顧心より御礼申し上げます。名古屋瑞穂RC事務局は当ホテルにございますこと、またクラブの例会やイベントの会場としてご利用いただいておりますこと、大変光栄に思っています。この都度、商品やサービスをご指摘いただき誠にありがとうございました。伺いました事柄の再発防止を確実に、これからも皆様にご満足いただけるようなサービスの向上を図って参りたいと思いません」

下期の方ですが、一度この例会の形を変えてやってみようと思います。福岡西RCの例会に出席した事がありますが、非常にラフで和やかな例会でありました。一度そのような例会を試してみようかと思えます。2月にそれを企画しておりますので、また理事会を通してご案内させていただきますので、宜しくお願い致します。

## 職業奉仕委員会:松岡道弘委員長

先日豊田ホームでは職場例会のご協力いただきまして誠にありがとうございました。私の方からお願いですが、年度内に地域における社会倫理基準とその公共の価値観を認めその模範を示した人物又は団体をご推薦いただき、表彰まで持って行きたいと思えますので是非ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 社会奉仕委員会:平野好道委員長

先日南養護学校に行きまして、4RC合同でノートパソコンの贈呈をして参りました。その他、地区の様々な会合に出席しております。

## 環境保全委員会:平野好道委員長

次年度にいいテーマを引き継ごうということを目指し、新たな環境にいい事業を検討しております。一宮RCでは、小学校の壁に沿ってネットを張り、そこに朝顔などの植物をはわせることで緑のカーテンを作ったり、種を収穫して皆様にお配りしたりというエコ

活動をされています。そのようなことがうちでも出来るかどうかを検討しています。白鳥小学校の方には一度鈴木さんと一緒に訪問させていただき、考えて頂けるか聞いております。また、一宮RCの担当の方に問い合わせして、具体的にどのような事が問題になるかについて検討しております。次年度にしっかり引き継げるようにがんばります。よろしくお願い致します。

## ローターアクト委員会:堀慎治委員長

会員の皆さんにまず最初に、ローターアクトのご出席、ご協力ありがとうございます。今のところ粛々と事業をやっております。

## 国際奉仕委員会:市岡正蔵委員長

11月9日に台北延平RCに加納幹事を始め9名で訪問して参りました。訪問メンバー全員で例会にも出席し、そして今後行われる行事についても打合せをして参りました。打合せ内容は、台北延平RCチャーター記念式典についての討論、姉妹提携調印式についての討論、両クラブの関係をより良くしていくための討論、米山奨学生についての討論の4点について相互討論してまいりました。差し当たって、来年行われる台北延平RC34周年記念の行事プランを作成し、理事会の審議を諮っておりますので皆様に報告と打合せをご案内致します。姉妹提携調印式のプランについても関係者とプランを提出して、理事会の審議を仰ぎたいと思っております。

## R財団委員会:長坂邦雄委員長

8月5日の地区財団委員長の深谷友尋さんを卓話をお願いし、R財団の新補助金制度「未来の夢計画」についてお話いただきました。また、当クラブでは新制度の中のグローバル補助金を使い、ウガンダ共和国ワキノー県マンリーダージュン郡ルワンダ区ルワンデ村名古屋瑞穂ローターリー記念小学校が農村地帯にあり、住環境が整っていないということで、当小学校校舎の一部を共有用宿舎に改修し、住環境を整備するという事業を計画しております。グローバル資金を使うということは現地のRCと提携して事業を進めることが必要でありますので、加納幹事が9月17日からウガンダを訪問され、現地のムイエンガRCと提携合意調印がされました。

## 米山奨学委員会:西本哲委員長

皆さんご存知のように、今年の4月から再来年の3月までの2年間、米山奨学生として中国人の楽怡さんをお世話する事になっております。例会にも見えますし、また非常に真面目な性格の方で、勉強の方も一生懸命なさっているようです。9月にレポートの提出があり、拝見させていただきましたが、非常に分かりやすく、端的にきちっと報告されており、非常に真面目でいい方だなと思っております。また来週のクリスマス家族会に彼女が来ますので、お声かけのほど、よろしくお願い致します。また、18日に米山奨学生と我々カウンセラーとの忘年会開催されますので、今年の締めとして行って参ります。

## 長期ビジョン委員会:岡村達人副委員長

野崎洋二委員長に代わり報告させていただきます。今年度委員長より6つの案件が出まして、只今の所2回定例会を行いました。そして、毎年積み立てている周年事業における200万の件と青少年積立金についての議論を行いまして、ある程度結論を出しまして理事会の方に上申致しました。

## 地区大会実行委員会：高村博三委員長

今年の地区大会がご承知の通り、先月開催されました。地区大会準備委員会の皆さん方17名で参加して参りました。今回は参加するだけでなく、始まる前から終わった後まできちんと精査し、それを参考にして来年の大会の準備に怠りがないようにしようということで行ってまいりました。地区大会に参加した後、当日の17時から実行委員会を臨時に開催しました。委員の皆さん方、土日にかけてフルにご出席いただきましてありがとうございます。またそれが来年実りあるものになるだろうと思っております。とりあえず近々の状況を申し上げます。なお、来年の地区大会も2日間を予定しておりますが、最大1日5時間程度で終えたいと考えております。中身につきましては3月の卓話で報告致します。

## ロータリーワールド

### ポリオ撲滅への足がかり

昨年、世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)はさまざまな課題に直面しましたが、主な分野である政治面、技術面、財政面、運営面では前進が見られたと、保健関係者は報告しています。

残された4カ国のポリオ常在国(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)における徹底的な撲滅活動により、徐々に成果が現れています。

「国際ロータリーはGPEIにおいて極めて重要な役割を果たしています。それは、この活動の先駆者となっただけでなく、資金の調達、政府への働きかけ、現場でのボランティア活動など多岐に及びます」と話すのは、世界保健機関(WHO)のGPEIディレクター、ブルース・アイルワード博士です。

WHOによると、2009年のナイジェリアのポリオ感染者数は、10月27日現在、382人であり、2008年同時期の736人と比べると48パーセントの減少となっています。最も減少が著しかったのは第1種野生ポリオウィルスの感染数で、677人から73人にまで減りました。また、ナイジェリアの高リスク州で予防接種を受けていない子供の割合も、初めて10パーセントを下回りました。

アフガニスタンとパキスタン国境付近の治安悪化により、昨年の両国での感染者数はわずかに増える結果となりました。しかし、大規模な予防接種キャンペーンの間、紛争が小康状態となった時を利用して、通常は踏み入ることのできない地域に予防接種チームが赴き、子供たちに追加のワクチン投与を行いました。アフガニスタンでは、野生ポリオウィルスが存在するのは南部のみであり、80パーセントの子供はポリオのない地域に住んでいます。

パキスタンのロータリアンは、政府に対してポリオ撲滅への全面的な支援を働きかけています。昨年8月には、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会のロバート・スコット委員長が、国際ロータリーを代表し、アースウィフ・アリ・ザルダリー・パキスタン大統領にポリオ撲滅貢献賞を贈り、ポリオのない世界に向けた惜しみない支援を称えました。

インドでは、35の州と領域のうち2つを除き、野生ポリオウィルスの感染が食い止められました。

2010年には、第1種と第3種の野生ポリオウィルスを同時に予防するため、新種のワクチンが導入される予定です(第2種ウィルスは、ナイジェリアを除く全世界で撲滅されました)。この二価ワクチンは、ポリオ撲滅に向けた昨年の成果をさらに倍増させるものとなると、保健関係者は期待しています。

## 数字で知るロータリー

**350,000+**  
1988年の全世界のポリオ感染者数

**1,651**  
2008年の全世界のポリオ感染者数

**48%**  
ナイジェリアにおける12カ月間のポリオ感染者の減少率

**80%**  
アフガニスタンの子供のうち、ポリオのない地域に住む子供の割合

**33**  
インドの35の州と領域の中で、野生ポリオウィルスの感染が食い止められた州(領域)の数

## ドイツのガバナーが3年プロジェクトに取り組む

ドイツ、バイエルン北部とザクセンの生徒は、第1880地区が行った100の識字プロジェクトの恩恵を受けました。これは地区内の64クラブのほぼすべてが実施したものです。「Schule—Sprungbrett in die Zukunft(学校—未来への発射台)」と名づけられた3年間のこの計画は、小学校から高校まで75校以上を対象としました。

この大規模な試みを、一貫性を保ちながら継続させるため、2008-09年度から2010-11年度まで3人のガバナーが協力し、活動の調整にあたりました。教師や地域の専門職従事者、教育省の代表者など、専門家から成るグループも結成され、ロータリアンへのアドバイスを提供してもらいました。

「実は、このプロジェクトを1年間に収めることができなかつたんです。アイデアを練って、必要な情報や協力者を集め、予算を立てるのには時間がかかります」と話すのは、2008-09年度地区ガバナーのピーター・イブラーさんです。

地区は、300校以上でアンケート調査を行って最も切実な問題を探ると同時に、地元のロータリー・クラブが実施できるプロジェクトを学校から提案してもらいました。その中から有望なアイデアを選んで、地元のクラブに紹介したのです。

「大きな反響がありました」とイブラーさん。「クラブは提案されたプロジェクトに取り組むだけでなく、自分たちで新たな支援活動も計画し始めました」

プロジェクトの多くは、それぞれの学校のニーズに合わせて計画されたものです。例えば、フルト・ロータリー・クラブは、生徒の65パーセントがドイツ出身ではない学校で、異文化理解を奨励する活動を監督しています。

地区の100のプロジェクトは、職業情報、職業指導、教授法とカリキュラム、健康とフィットネス、創造力と芸術、国際理解、道徳と寛容性の7つの分野に関連しています。

また、64クラブ中47クラブは政府役員と協力し、450校以上に3万冊を寄贈して、識字率の向上を図りました。

## 例会のご案内

■今週の行事 **12月9日(木) クリスマス家族会**  
場 所：ヒルトン名古屋屋4階「竹園の間」  
時 間：18時～20時

■次週行事 **12月16日(木) 上期納会**  
場 所：松楓閣  
時 間：18時～20時

■次々週行事 **12月23日(木) 休会** (法定休日により)